

西東京市立小・中学校の規模

第5回西東京市学校選択制度に関する検討懇談会 資料4
令和4年5月23日 学務課

小学校（計9,746名、306学級）

12学級	保谷第二小学校 430	谷戸小学校 312	東伏見小学校 387	
13学級	芝久保小学校 425	柳沢小学校 439	本町小学校 365	住吉小学校 398
15学級	東小学校 457			
16学級	保谷小学校 487			
17学級	碧山小学校 553	谷戸第二小学校 529		
19学級	保谷第一小学校 572			
20学級	栄小学校 641			
21学級	田無小学校 658	げやき小学校 662		
23学級	中原小学校 779	上向台小学校 752		
26学級	向台小学校 900			

中学校（計4,051名 117学級）

7学級	柳沢中学校 239		
12学級	ひばりが丘中学校 440	田無第三中学校 374	明保中学校 389
13学級	田無第二中学校 464	青嵐中学校 472	
15学級	保谷中学校 495		
16学級	田無第四中学校 582		
17学級	田無第一中学校 596		

* 学校名の右の数値：令和3年5月1日現在の児童生徒数（通常級）

【法令及び文部科学省手引きより】

学校教育法施行規則では、「小学校の学級数は、12学級以上18学級以下を標準とする。ただし、地域の実態その他により特別の事情のあるときは、この限りでない。」とある。

児童生徒数の実数により、教育活動の展開の可能性や児童生徒への影響は異なるため、学級規模の適正化に当たっては、法令上定められている学級数に加え、1学級当たりの児童生徒数や学校全体の児童生徒数、それらの将来推計などの観点も合わせて総合的に検討することが求められる。